

山口県子ども読書活動推進計画

だい じけいかく

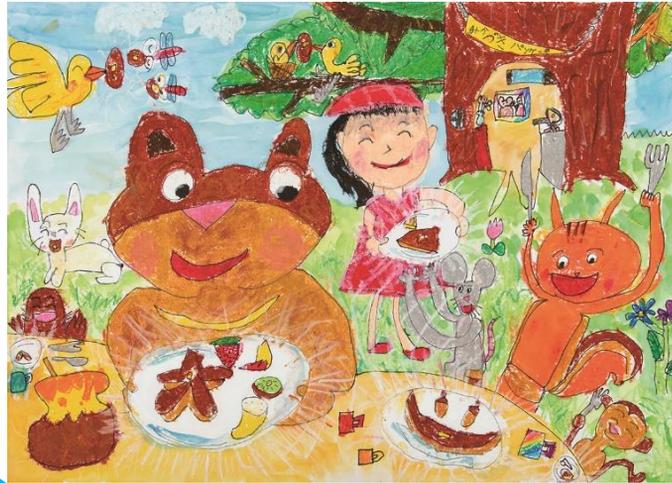
第5次計画

(2023年度 ▶ 2027年度)

わたしたちは、ふるさと山口県で一生懸命学んでいるみなさんがたくさん
の本にふれ、これからの人生をより深く生きる力を身に付けてほしいと心から願っています。

わたしたちは、みなさんの読書活動を応援するため、本に親しむ機会
をつくり、そのための読書環境づくりに努めます。

そのための目標や取組を「山口県子ども読書活動推進計画第5次計画」
にまとめました。



令和5年度
山口県読書感想画コンクール
(小学校の部)教育長賞
岩国市立平田小学校2年
梶川 陽斗

きほんほうしん

基本方針

家庭、地域、学校等が連携した社会総がかりによる読書活動の推進

子どもの読書活動を支える
人材の育成

普及啓発活動の促進



子どもの読書活動の推進に向けた取組を紹介します



家庭における取組

- ・ブックスタートの実施
- ・家読（うちどく）の推進
- ・家庭における読書活動に関する情報の提供



地域における取組

- ・公民館等における児童図書書の充実
- ・地域のボランティア等による読書活動の推進
- ・放課後子ども教室等における読書活動の推進



学校等における取組

- ・幼稚園や保育所等における本とふれあうきっかけづくり
- ・学校の図書館のICT化
- ・子どもの主体的な活動を促す学校図書館の運営
- ・学校図書館資料の整備・充実

公立図書館における取組

- ・障害のある人へのサービスの充実
- ・電子図書館サービスの利用の促進
- ・子どもの意見を反映したサービスの改善や図書の収集
- ・児童図書の計画的な整備と資料の充実
- ・おはなし会等の定期的な開催



山口県子ども読書支援センターにおける取組

- ・新刊児童書の案内やイベント情報の提供
- ・「出前講座」を活用した授業支援
- ・「ライぶらり」の周知と普及に向けた支援体制の強化



家読（うちどく）のススメ

～家族で本に親しみましょう～

「家読」は、「家庭読書」の略語で、「家族ふれあい読書」を意味し、家族みんなで読書することで家族のコミュニケーションを深めることを目的にした読書運動です。

家読いろいろ

- 家族で同じ本を読む
- 読んだ本について話をする
- 読んだ本の記録を残す
- 家読の日、時間を決めてみんなで読む
- 一緒に図書館へ行く など

家読ってどうすればいいの？

「家読」にきまりはありません。家読は、家族や身近な人と本を楽しむことです。家族にあった家読のスタイルをつくってみましょう。

山口県子ども読書支援センターでは、子ども読書関連資料の収集・提供、子ども読書推進専用ホームページの開設等を行っています。下記アドレスまたは右記の二次元コードからご覧ください。

山口県子ども読書支援センター <https://library.pref.yamaguchi.lg.jp/kodomocenter/>

